

今週のセルグループ(赤字)		2月13日(日)~2月19日(土)	
セル(グループ)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル北山姉		LINE 電話	1/26名 中止
グレイス 鈴木千姉	2/18(金) 午後8:45	鈴木宅	2/4 3名 無茶苦茶忙しい仕事。主にあって必ずできると思い直すことができるのはすごいこと。
Gospel 鈴木尚姉	2/26(土) 午前10:00	Zoomで分かち合い	1/22 2名 愛されているから、私のための主の御計画がある。委ねていけば良いのだ。
オイコス 磯貝姉		LINEで分かち合い	2/6 8名 「おはよう」と声をかけてくださった主の愛に心がとてもあたたかくなりました。
からし種 磯貝姉	2/19(土) 午前10:00	Zoomで分かち合い	1/22 4名 賛美の祈りの中で、神様を利用しているのではないかと罪が示されて悔い改めました。
ユース 岩下兄	2/20(日) 午後2:00	LINEで分かち合い	2/6 6名 心配することをやめて、リラックスして事に当たることができました。
Rock 鈴木洋兄	2/16(水) 午後8:30	鈴木宅	2/2 3名 当たり前な感じで現れて下さったイエス様。青筋立てて力むのではなく神様に委ねよう。
シャローム 平岩姉	2/26(土) 午前10:00	LINEで分かち合い	1/22 3名 聖霊様に働いていただかないと解決の答えはアドバイスできないと実感。
なつめやし 高橋智姉	2/20(日) 礼拝後	高橋宅	2/6 6名 それぞれ祈る時を待ちました。周りの人と自分のために祈りました。
リジョイス 杉本姉	2/22(火) 午前10:15	LINE 電話	1/25 3名 人の事を愛して祈っているようで、実は自分の事しか考えていないんだと認めました。
ジョイフル 穂刈兄	2/22(火) 午前10:00	Zoomで分かち合い	2/6 7名 食事の交わりをしました。近況を確認して必要を祈り合いました。
アガベ 長塚姉	2/13(日) 礼拝後	コミュニティセンター	1/23 名 中止
サクセス 鈴木勝兄			1/23 名 中止
リーダーズセル	3/9(水) 午後7:00	Zoomで分かち合い	2/9 23名 「恐れよ、いくらでも来い！」と立ち向かう時、復活の主が支えてくださる。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	2/13(日) 午後1:00	平岩恵宅	2/6 2名 状況よりも私が神様に信頼していただけるかどうかが生きる上で重要なことであると学ぶ。
worship 長塚寛兄			1/23 名 中止
高校生 平岩姉	中止		中止
中学生 梅田姉	中止		中止
キッズ2 小山姉	中止		中止
キッズ1 芳井姉	中止		中止
Shine 小原姉	2/13(日) 午後2:30	小原宅	1/23 4名 人からされて嫌だと感じたことは、自分も改善していかなければならないと思いました。
ギデオン 芳井兄	2/26(土) 午後6:30	芳井宅	1/22 名 中止
カルバリ 野田兄	2/15(火) 午前9:00	野田宅	2/1 名 中止
神の家族 伊岐見真姉	2/26(土) 午後7:30	LINEで分かち合い	1/24 2名 セルリーダーのためにお祈りください。

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈祷会		
	司会	奏楽		奏楽	
今週	2/13(日)	I 大高愛姉	鈴木千姉	2/17(木)	鈴木千姉
		II 大高愛姉	鈴木千姉		
来週	2/20(日)	I 大高愛姉	鈴木千姉	2/24(木)	鈴木千姉
		II 大高愛姉	鈴木千姉		


※ 2/15(火)のバイブルスタディは配信で行います。午後1時、7時。
 テキストは「讃美の力」(1600円)に替わっています。
 また、Zoomでも受講できます。(昼の部のみ)
 (Zoomを希望する方はメールで連絡をして下さい。 申込先 david@revival.jp)

※ 近田裕子姉妹のお母さん(小島ヨリ子様)が亡くなりました。姉妹と残されたご家族の慰めと平安のためにお祈りを願います。

祈りの課題

- 人々の救いを覚えて
 - 家族知人をキリストへ
 - 教会近隣の人々の救い
 - 東海地方の救いのために
 - 日本の救いのために
 - 世界の救いのために
- 働きを覚えて
 - バイブルスタディの働き
 - リバイバルクワイヤーの働き
 - リバイバルマズの働き
 - 那古野アウトリーチの働き
 - 祈祷会の祝福
 - 日曜礼拝の祝福
 - 牧師の働き
- ギデオン協会の働きのために
- セルグループの祝福
 - LIG人生変革グループの祝福
- プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報

NO.1385

2022年2月13日(日) 発行 2月第2週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
 開始 11時 (第二礼拝)
 開始 14時15分 (浜松礼拝)

- ・讃美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讃美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコインロームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
 (2) また、必ず一度は、コインロームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ **[平安]** 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
 TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「ローマ4：19-21
彼は、およそ百歳になり、自分のからだですでに死んだも同然であること、またサラの胎が死んでいることを認めてもその信仰は弱まりませんでした。不信仰になって神の約束を

神を疑わない

疑うようなことはなく、かえって信仰が強められて、神に栄光を帰し、神には約束したことを実行する力がある、と確信していました。」

私たちは神を信じた

ヨハネの福音書には、イエス様の弟子のトマスがイエス様の復活を疑ったできごとが記されています。復活されたイエス様が、弟子たちが集まっているところにあらわれたとき、トマスはそこにいませんでした。弟子たちは彼に「私たちは主を見た（ヨハネ20：25）」と言いましたが、トマスは「私は、その手に釘の跡を見て、釘の跡に指を入れ、その脇腹に手を入れてみなければ、決して信じません（同）」とイエス様の復活を疑いました。しかしその後、イエス様が再び弟子たちにあらわれてくださり、トマスに手の釘の跡と脇腹の刺された跡を見せてくださったとき、トマスは信じた。イエス様はトマスに、「あなたはわたしを見たから信じたのですか。見ないで信じる人たちは幸いです。（同20：29）」と言われました。

はどんなことでもできるお方ですから、私たちの経済を満たすことができになります。私たちの疲れや病を癒やし、新しい力を与えることができになります。私たちの人間関係を回復し、問題を解決することができになります。ですから問題を目の前にして平安をなくしているのは、神様の全能を疑う姿勢にほかならないのだということに、私たちは気づかなくてはなりません。

アブラハムの信仰

冒頭のみことばは、決して神の約束を疑わなかったアブラハムの信仰について教えています。彼は神様から召された時、祝福の約束をいただきました。「わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとする。あなたは祝福となりなさい。（創世記12：2）」。しかし、何年経っても一向に子どもが与えられませんでしたので、アブラハムは、自分の召使いが跡取りになるのでしょうか、と神様に尋ねました。しかし神様は、そうではなく彼自身の子が跡を継ぐのだ、と言われました。アブラハムはこの神様の仰せを信じた。それは、彼が神様に信頼していたからです。彼は、神は自分を愛しておられ、必ず良いことをしてくださる方であると確信していました。アブラハムも妻のサラも非常な年寄りで、人間的には子どもを産むには不可能な状況でしたが、彼は神に信頼していたので、全知全能であられる神様は、自分に子どもを与えることのできるお方であ

今日私たちはイエス様に直接お会いすることはできません。

「見ないで信じる人たちは幸いです。」というみことばは、今日の私たちにも語られています。私たちが見ないで神様を信じたことのできたのは、聖霊の働きによるものでした。私たちが神を求め始めると聖霊は私たちのそばに立ってくださり、イエス様を信じるように私たちの心に働いてくださいました。神様を信じたことのできたことは神様からの大きな恵みです。

神を疑うことになっていないか

ところで、神様を信じるとはどういうことでしょうか。イエス様は、ご自分がのろわれたいちじくの木が、翌日枯れているのを弟子たちが見て驚いたとき、「神を信じなさい（マルコ11：22）」と言われました。それは「神様にはどんなことでもできること」を信じなさいということです。神様を信じるということは、ただ神様がおられるということだけでなく、神様は全知全能であられて、どんなことでもすることのできるお方であることを信じることです。

しかし私たちは、神様を信じると言いながら、日常生活で問題が起こると動揺し、とたんに平安をなくしてしまう者です。経済が満たされない、仕事や子育てに疲れてしまう、職場や家庭の人間関係がうまくいかない、自分や家族の健康が心配だ、などということがあると、すぐに落胆し憂鬱になってしまうのです。神様

と信じたのです。神様は彼の信仰を喜ばれ、約束通りアブラハムが100歳、サラが90歳の時にイサクを与えてくださいました。約束通りアブラハムは神様によって大いに祝福されました。

神を疑わないために

私たちが神を疑わないためにはどうすればよいのでしょうか。私は最近、やるべきことが進まないのに焦って平安をなくすことがありました。その時主が、平安がないのは神様を疑っていることだと示してくださいました。悔い改めて祈ると、「神にとって不可能なことは何もありません。（ルカ1：37）」というみことばが与えられました。私はどんなことでもできるお方に信頼しないで、自分には能力や体力がないとか、時間が足りないとか言って、自分の考えにとらわれて、神様のみことばを聞いていなかったことに気づかされました。みことばを思い巡らしていると、心が守られて成し遂げることができました。

神様を疑わないために、私たちはいつも神様との信頼関係を築いていなければなりません。信頼のあるところには疑いが入り込む余地はありません。どんなことでもできるお方が、私たちを愛してくださり、決して離れずいつもともにいてくださるという恵みをみことばによって受け取り、いつも思い起こし、心の中に巡らしている者となって参りましょう。（鈴木千史）